



# 森と生きる。

林業に携わる全ての方に安全を。

— Forestry Safety News —



Vol.  
10

## 目次 INDEX

❄️ 降雪に備えましょう!

🌨️ 冬用タイヤについて、正しい運用を!

## ❄️ 降雪に備えましょう!

### 安全な除雪作業を!

本格的な冬を迎える前に安全な雪下ろし作業を確認しましょう。

参考:国土交通省「雪下ろし安全10箇条 動く電子ポスター」  
([https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/chisei/kokudoseisaku\\_chisei\\_tk\\_000064.html](https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/chisei/kokudoseisaku_chisei_tk_000064.html)) を加工して作成



降雪の多い地域の方は「作業慣れ」に注意しましょう。「いつも大丈夫」は「これからも大丈夫」の保証にはなりません。降雪の少ない地域では、慣れない作業で転倒なども懸念されます。万が一に備え、正しい服装での作業、道具の準備・管理を行いましょう。

### 雪崩に気をつけましょう

国土の半分以上が「豪雪地帯」である日本は、雪崩の危険箇所は全国で2万ヶ所以上あるとされています。なお、雪崩はすべり面の違いにより以下の表のように分けられています。

雪崩の種類	すべり面	時期	スピード	特徴	発生しやすい条件	雪崩の発生しやすい斜面の植生・状態	雪崩の到達範囲
表層雪崩		1~2月頃の厳寒期	100~200 km/h	大規模なものは巨大な雪煙を伴い、山麓から数kmに達する	●気温が低く、既に多くの積雪の上にと短期間に多量の降雪があるとき ●急傾斜で、雪底や吹き溜まりがある斜面 ●0度以下が続き、吹雪や強風が伴う	まばらな植生 中高木が密に植生 低木灌木裸地草地 傾斜勾配30度未満	雪崩発生(到達する範囲=危険地域)地点 24° 18° 全層雪崩危険地域 表層雪崩危険地域
全層雪崩		春先の融雪期	40~80 km/h	斜面上の固くて重い雪が流れるようにすべり落ちる	●過去に雪崩が発生している ●春先、降雨後、フェーン現象等による気温上昇時 ●斜面に積雪の亀裂がある		

林内作業時は、作業現場の雪崩発生有無など事前に調査を行い、危険箇所を把握しKY活動を行いましょう。

雪崩に遭遇・巻き込まれた場合の対応なども確認してみましょう

■政府広報オンライン  
「雪崩(なだれ)は最大で時速200kmものスピードに! 雪崩から身を守るためには?」  
<https://www.gov-online.go.jp/article/201311/entry-8964.html>



# 冬用タイヤについて、正しい運用を!

## 冬用タイヤの注意事項

冬用タイヤの知識をつけ、正しく運用するために  
注意事項を確認しましょう!

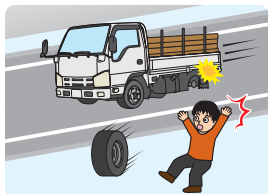
特に木材運搬トラックなど重量物を積む際、  
タイヤに大きな負担がかかるため、  
しっかり注意事項を確認しましょう



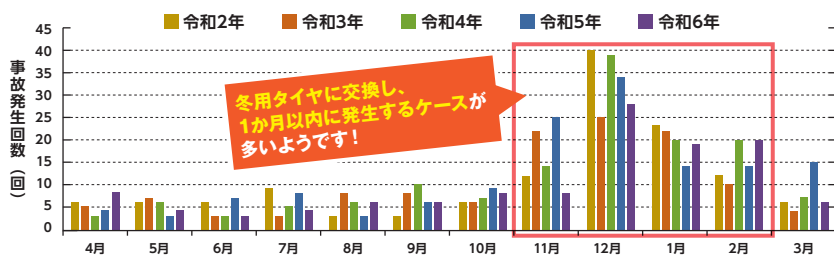
### 1 車輪脱落

大型車を例にすると、右図の通り、  
**冬期にホイール・ボルトの折損等  
による事故が増加傾向にあります。**

どのような点に  
気を付けるべきか  
チェック事項を  
確認しましょう。



ホイール・ボルトの折損等による大型車の車輪脱落事故(過去5年間の発生月別推移)



参考:国土交通省「車輪脱落事故の発生状況」(<https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha/tenkenseibi/tenken/t2/t2-1/>)を加工して作成

### ✓ チェックリスト (一部抜粋)

- ☐ 規定の締付トルクで締め付けられているか
- ☐ ホイール・ボルト、ナット及びホイールの錆、ゴミの確認、清掃は十分か
- ☐ タイヤ交換後、50~100km走行後、増し締めは行ったか

チェック事項・より詳細な内容は  
こちらからチェックしましょう!

■国土交通省  
「車輪脱落事故の発生状況」  
<https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha/tenkenseibi/tenken/t2/t2-1/>



### 2 溝深さ

溝深さの消耗具合を判断する  
「プラットホーム」を  
運行前に確認しましょう。

タイヤメーカーにより異なりますので、  
必ず自身のタイヤの種類を  
把握しておきましょう。

#### プラットホーム

日本国内における道路交通  
法施行細則等によって定め  
られた冬用タイヤとしての  
使用限度の目安となる、  
新品時の溝深さから50%  
の位置にあるゴムの盛り上  
がりを設置した部分

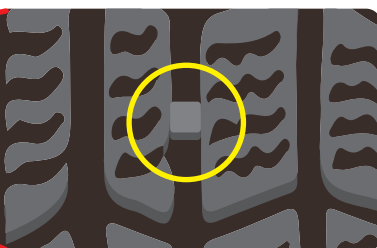
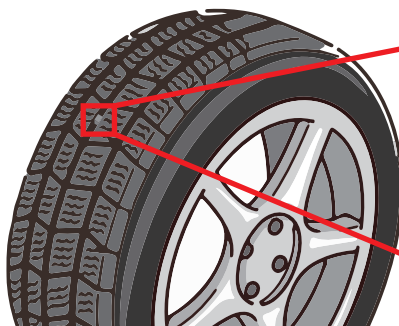


#### 位置



プラットホームの  
位置を表す矢印  
(周上4箇所以上)

参考:国土交通省「冬用タイヤの溝深さに注意!」([https://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/carsafety\\_sub/carsafety037.html](https://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/carsafety_sub/carsafety037.html))を加工して作成



溝深さがプラットホームに達している状態  
冬用タイヤとして使用できない



冬用タイヤを装着しても、  
乾燥路面と同様の走行を  
することはとても危険です。

冬場は時間に余裕をもち、  
安全に走行することを  
心掛けましょう。



## 編集後記

冬も本格的になり、寒さに負けない強い体づくりを行いたいと思いながら、こたつでみかんを食べています。  
毎年同じことを思いながらいつのまにか暖かくなっています。今年こそは頑張ろうと思います…!!  
(レンタルのニッケン 関東支社コントロールチーム 育林)

## ● レンタルのニッケン

ホームページでも最新情報を  
お届けしています。是非ご覧ください。

レンタルのニッケン

検索



### 森生(シンセイ)のご活用についてお願い

弊社は皆様の、安全作業に関するよりよい情報をご提供するため、森生(シンセイ)の製作・配布に取り組んでおります。下記、ご理解いただき、ご活用いただけますようお願い致します。

- 森生(シンセイ)の一部または全部において、個人・法人を問わず、弊社および引用先(各種団体など)の許諾を得ずに、いかなる方法においても、営利目的にて、無断で販売・複写・複製・賃貸・加工・加筆および、公衆送信(インターネットやそれに類した送信)などを利用して提供することを禁じております。
- 弊社は、本紙の内容において如何なる保証も行いません。
- 本紙内容にて発生した障害および事故についても、弊社は一切責任を負いません。

P

✉ [nikken@rental.co.jp](mailto:nikken@rental.co.jp)

森生(シンセイ)で取り上げて欲しい題材や  
ご意見ご要望などがございましたらeメールをご活用ください。

編集・発行/2025年12月

株式会社レンタルのニッケン  
林業安全向上委員会

お問い合わせ/

株式会社レンタルのニッケン  
林業安全向上委員会 宛  
Mail: [sinsei@ml.rental.co.jp](mailto:sinsei@ml.rental.co.jp)